



# 富山県SDGs宣言実施状況報告書



令和8年 4月 2日

企業・団体名 氷見市ビジネスサポートセンターHimi-Biz

代表者名 荒川健生

富山県SDGs宣言において宣言した取組みの実施状況について、下記の通り報告します。

## 記

1 取組み期間 令和7年 4月 1日（宣言日又は令和7年4月1日）～令和8年3月31日

## 2 取組みの実施状況

No.	SDGsの達成に向けた目標と取組の実施状況
1	<p>【目標】チャレンジに溢れる魅力的なまちづくりを推進</p> <p>【実施状況】年間約1,200件以上の相談に対応し、市内事業者の新しい挑戦を支援した。また、施設2階に「コワーキングスペースHimiMado」を開設。氷見で挑戦する人々の受け皿となる活動場所を整備した。また、事業承継・M&amp;A窓口「ヒミバトン」を設置した。また、関係各所と連携した創業支援サポートを行い、地域の魅力向上に貢献した。</p>
2	<p>【目標】多様な人材の活躍を推進</p> <p>【実施状況】テレワークの導入や、スタッフの副業規定を策定し、働きやすい職場環境づくりを進めた。また、県内を中心に活動する女性タレントをゲストに招いた創業者交流会を実施。女性を中心に多くの参加者が集まり、多様な人材の活躍を推進した。</p>
3	<p>【目標】地域社会とのつながりの強化</p> <p>【実施状況】氷見市立南部中学校と連携し、事業者の困りごとを解決し、南中生の力で氷見のまちを盛り上げる「起業家育成授業」を実施。また、富山県立氷見高校と連携し、探求授業「HIMI学」の伴走や株式会社「HIMIco-bridge」の設立を支援した。そのほかにも氷見の伝統的な寿司文化を次世代へ継承するとともに、地元食材への理解を深めることを目的に開催した「親子寿司づくり体験教室」や、氷見の日常に溢れる「青」に着目し、地域の新たな魅力を創造するプロジェクト「氷見ブループロジェクト」を地域内の団体と連携し実施した。</p>

※宣言日（ウェブサイト掲載日）から3か月に満たない場合は、翌年度からの報告となります。